

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.3

名前

得点

/9

問1 19世紀のヨーロッパにおいて、自らの文明化された社会を頂点とし、非ヨーロッパ地域の社会を「未開」や「野蛮」として位置づけ、自らの価値観を基準に他地域を評価・序列化した態度は、文化の捉え方におけるどのような考え方に分類されるか。

（2026年 全国公立入試 類似）

1. マルチカルチャリズム 2. カルチュラルレラティビズム 3. エスノセントリズム 4. ユーロセントリズム

問2 人間にとっての有用性や道具的価値にとどまらず、人間以外の動植物や生態系そのものに固有の価値を認め、それらが存続する権利を尊重すべきであるとする環境倫理の考え方を何というか。

（2021年 全国公立入試 類似）

1. 自然の生存権 2. 世代間の責任 3. 地球の有限性 4. 世代間の倫理

問3 意識調査によると、生活水準が「悪くなった」と感じている人ほど「努力は報われない」と考える割合が高い傾向にあり、1980年代末以降、日本社会における経済的不平等の実態が人々の意識に影を落としていることがうかがえる。現代の日本において、等価可処分所得の中央値の半分に満たない世帯で暮らす人々の割合を示す指標であり、先進国の中でも日本が比較的高い水準にあることから、格差社会の進展を示すものとして問題視されている社会的指標を何というか。

（2023年 全国公立入試 類似）

1. 絶対的貧困率 2. 所得再分配率 3. 高齢者貧困率 4. 相対的貧困率

問4 生まれや家柄といった属性ではなく、個人の能力や努力、業績（学力や試験結果など）によって社会的地位や評価が決定されるべきであるとする考え方を何というか。なお、日本・アメリカ・イギリス・ドイツ・スウェーデンの5か国を対象とした若者の意識調査では、社会での成功要因として学歴を挙げる割合はいずれの国でも極めて低く、この考え方が単純な学歴至上主義とは異なる形で捉えられている実態が示されている。

（2016年 全国公立入試 類似）

1. オートクラシー 2. テクノクラシー 3. プルトクラシー 4. メリトクラシー

問5 ドイツの哲学者・教育学者であるシュプランガーは、青年期において、それまで客観的に捉えていた世界から自己の内面へと関心が向かい、他者とは異なる独自の自己を意識するようになる精神的な変化を何と呼んだか。

（2008年 全国公立入試 類似）

1. 発達課題 2. 心理的離乳 3. 第二の誕生 4. 自我のめざめ

問6 寄付の選択実験では、一人あたりの寄付金額や受け取る人数といった数値的な条件だけでなく、特定の個人の名前や顔写真の有無といった要素が選択行動や納得度に影響を与える。このように、単なる数値的な計算のみに基づいて「最大多数の最大幸福」を追求する道徳観を提示し、個人の質的な差異を考慮しない量的功利主義を提唱したイギリスの思想家は誰か。

（2014年 全国公立入試 類似）

1. ベンサム 2. シジウィック 3. ミル 4. シンガー

問7 インターネットや携帯電話などの普及に伴い、溢れる情報の中から必要なものを主体的に選択し、その信憑性を評価して適切に活用する能力が現代社会において強く求められている。このような、メディアから得られる情報を主体的に読み解き、発信する能力を何というか。

（2011年 全国公立入試 類似）

1. デジタル・ディバイド 2. メディア・リテラシー 3. ネット・リテラシー 4. デジタル・シチズンシップ

問8 ドイツ出身の医師・神学者であるシュヴァイツァーが提唱した、自己の存在を維持しようとする意志と同様に、他者や他の生物も「生きようとするもの」であると考え、あらゆる存在に対して愛と尊敬を抱き、それを尊ぶことを人間の根源的な責任とする倫理思想を何というか。

（2026年 全国公立入試 類似）

1. 自然の権利 2. 人間中心主義 3. 責任の原理 4. 生命への畏敬

問9 葛藤や欲求不満に直面した際、人間は無意識のうちに自己の崩壊を防ごうとする心の働きを示すことがある。このうち、満たされない衝動や直接的には実現できない欲求のエネルギーを、学問、芸術、スポーツ、ボランティア活動といった、社会的に価値が高いと認められる高尚な活動へと方向転換して発散させる心の働きを何というか。

（2005年 全国公立入試 類似）

1. 昇華 2. 否認 3. 補償 4. 逃避